



多くの来賓から祝辞が贈られた式典

地域と共に発展 60年の節目を祝う

旭中央病院開院60周年記念式典

旭 中央病院で10月5日、約290人が出席して病院の開院60周年を祝う式典が開かれました。

病院の開設は昭和28年3月。以来「すべては患者様のために」を理念に地域と共に発展し、1日当たりの外来患者数は公立病院として日本最大級となっています。

式典では、県知事や衆議院議員など多くの来賓から祝辞が贈られ、田中信孝病院長が「今後は暮らしやすいまちづくりにも関わっていく」などと謝辞を述べていました。また自治医科大学の永井良三学長による「日本の医療の課題と地域医療」と題した、記念講演も行われました。

市内100歳訪問

元気ではつらつ さらなる長寿を

本 年度市内で100歳を迎える高齢者17人に、国から内閣総理大臣の祝状と銀杯、市から長寿祝金が贈られました。10月4日、海匠健康福祉センター長と市長らが、市内の高齢者の元を訪問。100歳を迎えたお祝いと、これからも元気で過ごしてもらえるよう高齢者の皆さんを激励しました。



笑顔で祝状を受け取る

「旧食彩の宿いいおか荘」貸借契約締結

地元の新鮮食材を提供する宿に



貸借契約を取り交わす明智市長(左)と高山代表(右)

市 は、東日本大震災で被災した旧食彩の宿いいおか荘の貸付先に、公募により選定した宮城県蔵王町の「みやぎ蔵王高原ホテル」と10月3日、使用貸借契約を締結しました。同ホテルの高山代表は、来年4月の再開に向けて「いいおか荘の名前を残し、地元の新鮮食材を提供できる宿にしたい」と話していました。

9
20

安全運転や交通マナー向上を呼び掛け



ミスセタも制服姿で呼び掛ける

チラシやグッズなどを手渡し、交通安全を呼び掛けていました。

秋の全国交通安全運動出動式が、旭警察署で行われました。市内の交通安全関係団体のほか、ミスセタの3人が一日女性警察官として参加。市内各所で

行われた街頭啓発では、

9
24

世界を目指し、旭でスマッシュ！



伊藤選手のスマッシュ

したのはジュニア界を代表する20人。伊藤美誠選手(スタートSC・昇陽中)が熱戦を制し、代表に内定しました。

モロッコ王国で12月に開催される、世界ジュニア卓球選手権に出場する女子日本代表を選考する大会が、9月24日～27日に総合体育館で行われました。世界を懸けて戦った

磯部周平♪クラリネットな音楽会♪公開レッスン

上達には正しい練習が大切！



熱心に指導する磯部さん

元 NHK交響楽団クラリネット首席奏者の磯部周平さんによるクラリネットの公開レッスンが10月19日、東総文化会館で開催されました。参加したのは一中、二中、海上中などの生徒たち17人。磯部さんは「正しい練習の仕方が分かることで、うまくなる」と、基礎的なレッスンに加え「上のミの音が下がってしまう」といった相談に丁寧に答えていました。また生徒たちは「基礎が大切だと思った」などと話していました。

9
29

拾い集められたごみ約13t



袋を片手に拾う子どもたち

加。道路脇の草むらや側溝などから約13tものごみが拾い集められました。

ごみの散乱防止と再資源化促進の普及啓発を図るため、秋のゴミゼロ運動が市内各地で行われました。

この日は子ども会や老人クラブを含む8,628人の市民が参加。

10
5

収穫祭で餅つき体験、米の配布も



餅つき「ペッタン」

を使った雑煮やきな粉餅などが振る舞われると、笑顔で頬張る子どもたちの姿がありました。また事業を通じて作られた米は参加者たちに配られました。

「幽学の里で米作り交流事業」の収穫祭が、大原幽学遺跡史跡公園で開催されました。あいにくの雨模様にもかかわらず、参加者たちは芋掘りや餅つきなどを体験。つくたての餅

第17回旭市中学校生徒英語発表会

市内中学生が英語力を披露



ジェスチャーを交えてスピーチ

市 市内中学生の英語発表会が9月20日、いいおかユートピアセンターで開催されました。参加したのは各校を代表する26人と8組。生徒たちは関係者や保護者を前に、日ごろ学んだ英語力を披露していました。各部門の最優秀賞は次のとおり(敬称略)。

暗唱の部(学年別)／鶴野翔子(海上中・1年)、矢ノ浦悠真(一中・2年)、立石瑛穂(一中・3年) スピーチの部／加瀬亮介(一中・3年)